	損益外減価償却累計額	△ 7,242,059	△ 1,255,633	△ 29,480	△ 8,468,212	（注６）
	損益外減損損失累計額	△ 69,178	△ 6,899	—	△ 76,078	（注７）
	損益外利息費用累計額	△ 4,822	△ 658	△ 383	△ 5,097	（注８）
	差　引　計	7,034,666	227,592	2,868	7,259,390	

注記事項

１．当期減少は、固定資産の除却によるものです。
２．当期増加は、固定資産を取得したもの及び過年度における計上誤りの修正（23,659千円）によるものです。
３．当期増加は、現物寄附により取得した非償却資産によるものです。
４．当期増加は、固定資産を取得したものです。
　当期減少は、固定資産の除却によるものです。
５．当期減少は、固定資産の除却によるものです。
６．当期増加は、減価償却によるものです。
　当期減少は、除却及び資産除去債務の履行によるものです。
７．当期増加は、固定資産の減損処理によるものです。
８．当期増加は、資産除去債務の時の経過によるものです。
　当期減少は、資産除去債務の履行によるものです。

⑭　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑭―１　積立金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
準用通則法第44条第１項積立金	1,224,029	1,371,830	—	2,595,860	（注１）
準用通則法第44条第３項積立金	1,188,780	325,903	517,841	996,843	（注１）（注２）
前中期目標期間繰越積立金	9,457,910	—	249,484	9,208,426	（注３）
計	11,870,721	1,697,734	767,325	12,801,129	

注記事項

１．当期増加額は、前期の利益処分によるものです。
２．当期減少額は、目的積立金を財源として業務を実施したことによるものです。
３．当期減少額は、前中期目標期間繰越積立金を財源として業務を実施したことによるものです。

⑭―２　目的積立金の取崩しの明細

（単位：千円）

積立金の名称及び事業名	前中期目標期間繰越積立金	
	附属病院救命救急センター及び高次感染症センター整備事業に係る施設設備整備	計

（内訳）

建物	184,101	184,101
工具器具備品	48,626	48,626
小　計	232,727	232,727